

昭和55年6月6日発行

岐阜県の

プラスチック

スポット

- 大松幸栄氏「業界を取巻く情勢と問題点」を語る
- 昨年度の石油化学製品の生産実績まとまる
- デザイン情報カード第2報
- ジャンププラス80視察日程決る

第37号



岐阜県プラスチック工業組合は5月9日午前10時30分から岐阜

第12回通常総会開く

5月9日・岐阜産業会館

市六条南の岐阜産業会館第1会議室で「第12回通常総会」と「岐阜県プラスチックデザイン協会第18回通常総会」を開きました。議題は工組が①54年度事業報告と決算報告②55年度事業計画と収支予算一など。デザイン協会は①54年度事業報告と決算報告②55年度事業

計画と収支予算一などで、いずれも万場一致で原案どおり承認しました。

このあと「プラスチック業界の動向とこれからの経営のあり方」というテーマで大松幸栄理事長の講話「情勢と問題提起」を聞いたあと、出席者全員のディスカッションを行いました。以下、2～3面にわたって総会内容をご紹介します。（写真は工組の第12回通常総会）

今こそ組織の力を発揮

意気あがる55年度通常総会

当工業組合の55年度通常総会は、来賓に高田周夫（岐阜県商工労働部企業振興課長補佐）、北村敏雄（岐阜県工業技術センター場長）、関谷裕彦（同センター高分子科長）の三氏を招いて開かれ、大野繁俊副理事長のあいさつで始まったあと、大松幸栄理事長を議長に選んで議案審議に入った。

審議の結果、54年度事業報告、決算報告、55年度事業計画と予算を原案どおり承認された。この中で、新事業計画は①指導教育事業—岐阜県ならびに県工業技術センター等の関係機関と協力のうえ、講習会、研究会、展示会、見学会、巡回技術指導等の事業に加え、射出成形の技能検定試験を岐阜県職業能力開発協会との委託契約により実施する。また、アジア・ゴム・プラスチック国際見本市（シンガポール）やジャパンプラス80（大阪）の視察研修を行う②情報収集提供事業—年6回会報（岐阜県のプラスチック）を発行し、緊急を要する場合は随時組合員のためになる情報を提供する③調査研究事業—組合員の実態調査を行う④共同購買事業—組合員の希望品目の共同購入を行う（自動車、オイル、消防法の標識板、消火器などを計画）⑤金融事業—県ならびに政府系金融機関よりの借入あっせん等を行う⑥自動車事業—組合はディーラーと提携し、組合員および組合員の従業員に有利、簡便に自動車を購入出来るような割賦制度を行う⑦事務代行事業—労働保険の事務委託、離型剤、オイル管理の事務代行、その他の代行事務を行う⑧福祉厚生事業—保険業務の代理店事業、レクリエーション、弔慰見舞

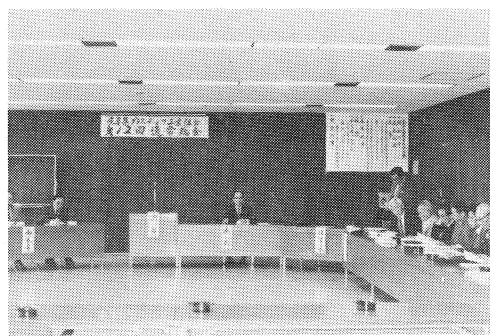
等の事業を行う—などが主な内容である。

若手にデザインの技術指導を

ついで「岐阜県プラスチックデザイン協会第18回通常総会」が開かれ、54年度事業報告、決算報告と55年度事業計画、収支予算を可決した。新事業計画では講習会や資料配布の他に、本年度から2年間にわたって業界の後進育成のため、事業主の2代目および若手社員を対象にデザインや新製品開発の技術指導を行う。

共同事業や情報活動の推進

このあと、プラスチック業界を取巻く経済環境の悪化に対応するため「プラスチック業界の動向とこれからの経営のあり方」といったテーマで大松理事長の「情勢と問題提起」（次ペー



ジに掲載）を聞いたあと、田中弘一副理事長が座長となって出席者全員のデスクッションを行い、組合員団結のもとに共同事業推進の提案や値上がりが続く原材料の対策、情報活動など当面の課題について、活発に討議された。

最後に、武藤昭二副理事長の閉会の辞をもって無事総会の幕を閉じた。

情勢と問題提起

大松 幸栄



最近の経済動向を簡単に申し上げますと、ドル不安や石油危機が尾を引く情勢下において、先進国の機構がア

メリカから崩れてきました。このため今までの経済理論が通用しなくなっている。特に、世界の経済規模の11%を占める日本は、ちょっと問題が起きると敏感に影響してきます。

そこで第1次石油危機と第2次石油危機の比較を表でみてみますと、

(対前年度比伸び率%)	第1次石油危機(実績)						第2次石油危機(予測)					
(年度)	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
実質GNP	65	▲0.0	32	59	58	57	6.1	2.7	3.7	4.8	5.1	5.5
名目GNP	21.0	18.7	10.0	12.2	11.0	9.7	7.8	9.2	10.7	11.0	11.5	12.0
消費者物価指数	16.1	22.0	10.2	9.4	6.8	3.4	4.7	9.2	7.0	6.4	6.3	6.4
卸売物価指数	22.6	23.5	2.0	5.4	0.4	▲2.3	12.9	14.6	6.4	6.6	5.8	6.2

実質GNPは、第1次と第2次の成長率に多少の差があるものの平行線上にあるので、これから昭和59年度までの予測は大して成長しませんが、大きな変化は起こらないと思います。

それから名目GNPもインフレに関係があるので見落せない問題です。ここで目につくのは昭和48年の21%の成長率ですが、これはオイルショックで非常に物価が上がった年です。これに対して54年度は7.8%の成長率です。

しかし、消費者物価指数や卸売物価指数をみると、第1次と第2次の対比は大きな開きができています。

このようにみますと、現在の状況と今後の状況、そして過去5年間の比較ができるわけです。

こうした経済成長の中で、昭和54年度のプラスチックの原材料生産はどうなのか。54年度は前年度比21%増と、生産が大きく伸びました。その中でも熱可塑性樹脂は25.3%も伸びています。ちなみに製品は18%の伸びでしたから、原材料の伸びに比べますと8%近くの違いがでたこととなります。この差は輸出が伸びていることもあって、在庫不足になっているとみて差しつかえないでしょう。

それからもう一つ、プラスチックが値上がりで将来使えなくなるのではないかといった見方をする人もありますが、例えば、20年前のプラスチックの価格は現在とほぼ同じ結果になり、この間、総平均物価が2.7倍も上がっていますから、つまり原料は増産量販によって製造原価が安くなっている商品といえましょう。今後は大幅値上げはまずないと思いますので、まず

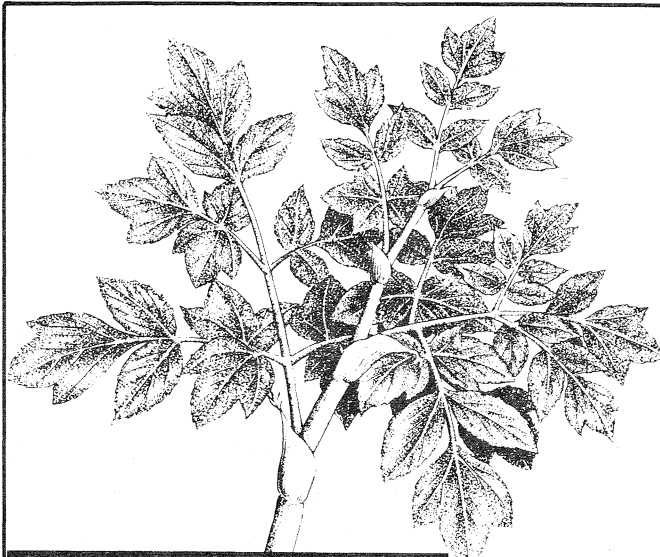
まず高くなってプラスチックが使えなくなるということは考えられません。

石油にしても、現在のアラビア油が32ドル見当ですが、ことし上げても10%、よく上げて15%の線でないでしょうか。

それに、プラスチックが石油をどの程度消費しているかをみてみますと、重量比で全体のわずか5%にすぎない。しかも、油がなくなっても天然ガスからエチレンがいくらでも採れます。ただ、現在のところ油の方が安いので、天然ガスに変えないだけのことです。

したがって、プラスチックの将来は、他の物資と同様に、いままでのような大量の消費の伸びは期待できないが、資源的にも価格的にもあまり心配はいらないとみています。

(岐阜プラスチック工業株式会社社長)



あ明日た葉ば

今日切り取っても明日は再生しているとの意から、明日葉と呼ばれる。セリ科の大形多年草。わが国暖地の海浜に生じ、葉は大形の羽状複葉、ウドに似て光沢があり、淡緑色。非常に強壯で発育が速い。葉と茎は食用となる。

純国産無公害エネルギー“天然ガス”を原料に求め、モノマーからポリマーまでのメタクリル一貫生産メーカーとして、世界の五指に数えられる協和ガス化学工業。
用途に合わせた高品質素材を安定供給するため“天然ガス”を大切に使っていきたい。

メタクリル樹脂・注型板

ペラグラス[®]

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

ペラペット[®]



協和ガス化学工業株式会社

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)266-1525



生きてる素材。 三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト[®]

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

全国業界ニュース



◎昨年度のエチレンは過去最高◎

石油化学工業協会（会長・黒川久三菱油化社長）は、このほど54年度（54年4月～55年3月）の主要石油化学製品の生産実績をまとめた。それによると、エチレンが前年度比7%増の4,832,600トンを達し、過去最高となったのをはじめ、大部分の製品が前年度実績を上回った。これは高圧ポリエチレン、ポリプロピレン、塩化ビニールなど汎用樹脂の生産が好調なことに加え、ことし1～3月には値上げを見越した仮需が各品目に出たため、ポリプロピレンは1,052,000トンと前年度を26%も上回った。

◎愛知産業がPMFを輸入、販売◎

溶接機など機械専門商社の愛知産業（本社東京）は米国の建材総合メーカー、ジム・ウォルター社（本社アラバマ州）が開発した新しいプラスチック強化素材のプロセスト・ミネラル・ファイバー（PMF、加工鉱物繊維）の輸入・販売に乗り出した。

PMFは二酸化ケイ素、生石灰、酸化アルミニウム、酸化マグネシウムなどから構成されている。比重は2・7で薄い灰色。切断面の直径が平均2～5ミクロンでガラス繊維の半分以下。分散性がいいため、強度のムラがなく、継ぎ目の強度低下も防げるという。さらにガラス繊維の場合は堅くなり過ぎる欠点もあったが、PMFではこれも解消できるなどの特徴を持っている。価格はガラス繊維を30～35%下回る。

PMFはジム・ウォルター社が1977年に開発、当時は世界的に注目されたというが、米国内向けの生産を優先していたため、日本への輸入が実現しなかった。愛知産業は、「脱機械」の中核としてPMFの販売に本格的に取り組む計画で5年後に月間500トンの販売量を目指している。

◎味の素が新添加剤技術を導入◎

味の素は、通常なじみにくいとされている無機物質とプラスチックなどの有機物を混合しやすくする新添加剤の製造・利用技術について、このほど米国のベンチャービジネス、ケンリッチ・ペトロケミカルズ社と技術導入契約を結んだが、2、3年後をメドに国産化する方針。

新添加剤はチタン化合物の1種、アルコキシチタンを原料にしたねばりのある液状物質で、従来のシラン系添加剤がシリコンを含む無機物質にしか適用できなかったのに対し、幅広い無機物質に利用できるのが特徴。硬度、粘性などプラスチックの性質を変えずに多量の無機物を増量剤として混合できることから、同社では石油価格高騰の中で新添加剤がプラスチック原料の節約に役立つ“省資源技術”になるものと期待している。

◎静岡プラスチックモデル見本市◎

静岡県模型教材協同組合主催の第19回静岡プラスチックモデル見本市が5月15日から17日の3日間、静岡市民体育館で開かれた。

今年の見本市は前回と同様、全国のメーカー25社と部品メーカー12社が参加、約2,500点が出品されたが、価格はコストアップを背景に20%前後高くなっている。会場には3日間で15,000人が詰めかけ、成約高も前年比5%増の56億円に達したとみられる。

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

NISSEI
P

1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

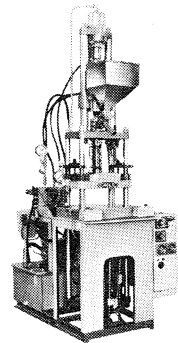
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/4オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。

— 成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー —

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町 32番地	TEL(03)	972-0561(代)	
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482)	51-6156(代)	
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鋳政所 28番地	TEL(052)	901-5861番	
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代)	八王子出張所	TEL(0426)	51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番	小倉出張所	TEL(093)	471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番	城南出張所	TEL(03)	776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2786番	沼津出張所	TEL(0559)	22-9610番

木材からプラスチック

京大などの研究チーム開発

石油を原料とするプラスチックとほとんど同質のものを木材から作る画期的な方法が、京大農学部林産工学教室の横田徳郎教授を中心とする研究チームによって開発され、去る4月に開かれた第30回日本木林学会で発表された。

石油製品よりも安価

この新製品は、あくまで木材の性質を失わないので、廃棄物は無公害。生産コストは石油プラスチックよりはるかに安く、どんな木、廃材でも使えるなどの長所を備えている。

研究には京大の白石信夫助教授、則元京・木材研究所助手、それに東レ・プラスチック研究所の北中実主任研究員らも加わり、5年がかりで完成させた。すでに工業化の見通しもついており、石油プラスチックそっくりの板や棒などの試作品もつくられている。

木材はセルロースやリグニンなどの高分子物質からできているが、そのまま加熱すれば炭水してしまう難点があった。横田教授らは化学処理によって性質を変化させたいえ、プラスチ

ック化することに成功した。

まず、木材を0・4ミリの角ほど(ノコギリの程度)に粉碎する。これを、無水トリフルオル酢酸と脂肪酸、ベンゼンを加えた溶液(A)か、ジメルホルムアミドとピリジン、脂肪酸塩化物の溶液(B)に混ぜる。A方式だと50度、B方式なら100度で30分ぐらい加熱すると、せっけんを作るときと同じ原理のエステル化反応が木粉に起きる。この木粉をろ過して乾かし、金属板などの鋳型に入れ250度に熱すれば、思い通りの製品になる(成形)。

どんな木材でもOK

こうして作った木材プラスチックは、いまのところ引っ張りに難があって繊維には向かないが、強さや弾力性などは、ナイロンとほとんど同じ。さらに木材のセルロースの結晶構造が壊れているなど本来の木材の性質は失われているものの、まきを燃やすのと同じように燃えるし、微生物による分解なども容易。分解しにくく、焼却でガスを出す石油プラスチックとは全く違う。これまでの研究にはカバの木を使っているが、どんな木材でもOKだという。試算では、廃材として捨てられたり燃料になっている木材なら、石油製品の2%のコストですむ。

(朝日新聞S553/26より)

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号

化工機課 TEL <052> 561-8341

三菱油化株式会社

取締役社長 黒川久

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
TEL (03) 283-5689(代)
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル5階)
TEL (052) 563-5641(代)



伊藤忠商事株式会社

名古屋支社 化学物産部合成樹脂課

名古屋市中村区笹島町1丁目223番地(名鉄バスターミナルビル)
電話 名古屋 (052) 583-(2481~2486)

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタクリルシート

スミペックス®

メタクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード®

熱可塑性エラストマー

住友®TPE

合成ゴムSBR

住友®SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店 〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)
電話 <052> 201-7571

デザインのすすめ

デザインの費用(その2)

前回にも述べたが、デザインの実務 — 報酬について、依頼主とデザイナー、双方の理解が十分になされ、その行為がされているとはいいたい。

デザイン料の算定方法も、月・日数制、点数制、施行・製品価格の%、製品分類%、ケースバイケースで世間常識に対応、ロイヤリティ制、その他、いくつか有り、製品デザインに多くみられるロイヤリティにしても、これといった規程がないのが実状のようである。

さらに、最近の傾向としてコンサルティング商品企画をデザイナーに依頼してくるといったことが増えており、加えて報酬内容を複雑な問題としているようだ。

そこで、FDだが、これは1967年(昭和42年)にフリーのデザイン企業数社が中小企業に良質のデザインを提供するための研究グループ(中小企業デザイン機構)を創設し、その研究の一環としてデザイン契約・デザイン料計算方式の開発と共通化が試みられ、社会の変化とデザイン作業の実状に対応して何度かの改訂を経て現在に至っているのである。

岐阜県プラスチックデザイン協会提供

客観的な立場から見れば、デザイン契約・計算の方式はこれだけではありませんが、公表された実用的資料があまりにも乏しいことと、今後、各企業においてデザインを外部企業に依頼したり、デザイナーとのコミュニケーションにより有効な資料と思われるので、ここに紹介する。

すでに、「デザインワークと契約」(FD方式によるデザイン作業経費算出の実例—佐藤後夫・著)は、美術出版社より発行(¥2800円)され、FDグループばかりでなくデザイン側・依頼側の双方に普及しつつある一つの方式と考えて良い。

デザイン料という言葉の中には、時間で評価しきれない質的な価値の対価と具体的な作業実費としての対価が含まれているが、FD方式においてもこれら基本料と作業料によって構成され、双方とも基本単価にある係数と稼働相当日数が乗せられ算出されている。むづかしいことはともあれ、本書では具体的に8つの実在ケース毎に細かな記録がなされ、比較的理解のしやすいまとめ方がなされているので、計画中のデザイン料を算出し検討されるのも良いでしょう。

(岐阜県工業技術センター工業デザイン室提供)



秋元産業株式会社

本社 東京都中央区八重洲5の7

名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)

TEL <052> 582-5071

テーマ及びその内容の要約

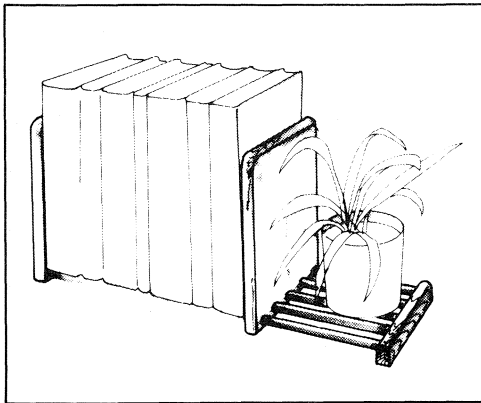
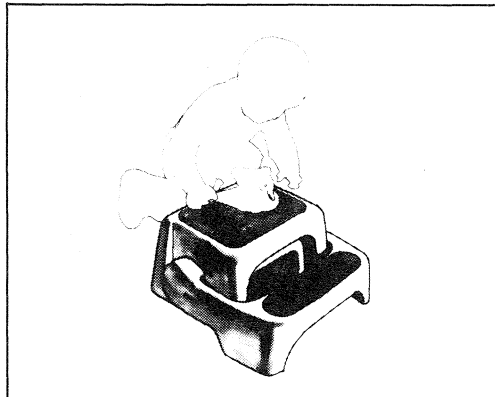
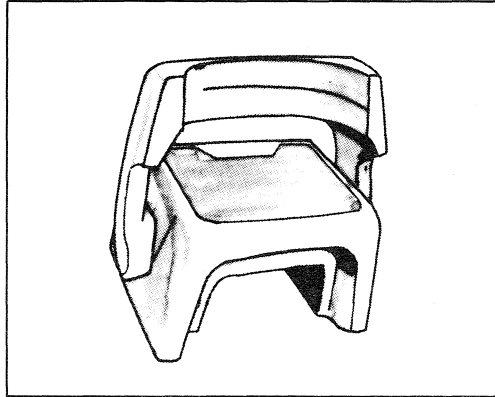
〈807024〉

幼児用という目的に合致した健康的なデザインの多目的家具。これは座部（小型テーブル）と可動式の背もたれ部によって構成されるプラスチック製の幼児用椅子である。

幼児には洗面所など踏み台が必要な場合もよくあり、そんな時背もたれを前に倒すと小型のテーブル、あるいは踏み台となる、幼児の行為に合わせたこんな椅子があれば便利である。

座部（小テーブル）と背もたれ部には、すべり止めを兼ねたクッションが貼り付けてあり、デザイン的にも丸みを持たせた安定感のある形と共に安全性の配慮がなされている。

幼児用の家具には、第1に安全であること、次いで幼児の限られた生活の中で長時間接するものだけに遊び道具にもなる親しみ易いものとする必要がある、この例はそれらの点を考慮した、健康的なデザインといえる。

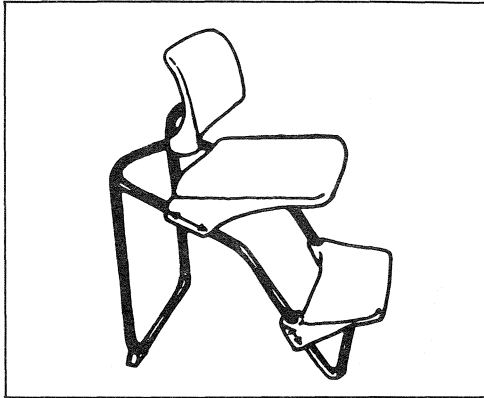


〈807027〉

ブック・ラック（本立て）にプラスαの機能を加え、楽しい使い方ができるものに。従来の両側から本をはさんで立てるブック・エンドはエントプレート自体に装飾性をもたせているのが殆んどであるが、この事例はアパラチマン・レッドオークを使ったもので、一方のエントプレートを丸棒を利用した台板の上をスライドさせ、寄せた時に出来る台板スペースを鉢や置物、鉛筆立てをおくというものである。

机やテーブル、あるいはキッチン、カウンタートップなどのその利用範囲も広いと思われる。

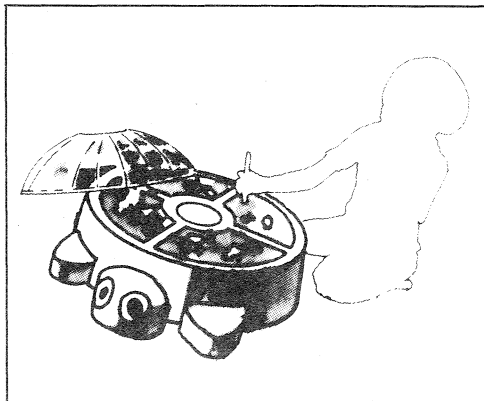
テーマ及びその内容の要約



〈 807046 〉

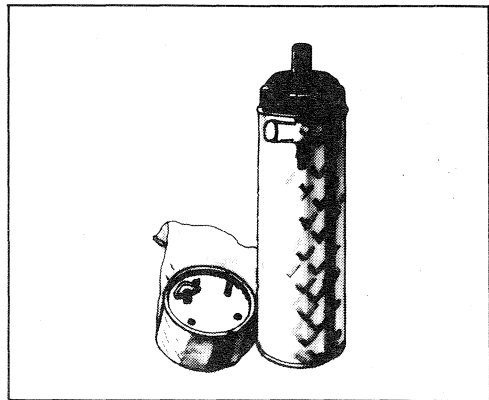
哺乳ビン。ポリビニール4層の保温カバーに包まれた哺乳ビンで蓋の部分にオルゴールがついている。

授乳時にやさしい音楽を聞かせるという愛情からアイディアの生まれたこの組み合わせは、自然で、保温の工夫と共に外出時には便利なものです。



〈 807021 〉

人間の成長と共に椅子も成長させる。(成長する椅子)。ジョージ・エクネスがデザインしたもので、個人差や年齢に関係なく身体にうまくフィットするように調整ができる。背うけと座席、足掛はポリウレタン製で、金属パイプをスライドさせる。



〈 807049 〉

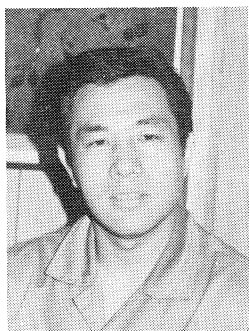
ユニークなミニ花壇。子供に植物を育てさせることは、教育上にも知識を与える上にも有益である。この例は、子供向けに考えられたポリエチレン製のものであるが、マンション、アパートのベランダでは、大人でも十分に楽しむことができ、透明のプラスチックフードをかぶせ温床にもなる。

4つの部分の中央には、水が貯わえられ、4本の管が毛細管現象で土に適度のしめりを与え、水の過不足を調整させる。

情報としてとりあげられている商品例の意匠権の尊重、保護については、格別の配慮を必要とする。
情報源：中小企業振興事業団・中小企業情報センター発行。：日本産業デザイン振興会・デザイン情報センター協力によるデザイン情報カードより。

将来、製造販売をめざす

西村製作所



西村重寿代表

組合員の工場訪問は、
関市中福野町にある西
村製作所（西村重寿代
表、従業員9人）を訪
問した。

同製作所は金型部門
印刷部門、成形部門の
3部門からなる。工場
にはプレス、旋盤な
ど金型加工機一式と転写機10台、そして射出
成形機4台（新潟鉄工10オンス2台、東芝機
械10オンス1台、ニッセイ5オンス1台）が
設置され、一貫生産システムによって、子供用
のはし箱、水筒、弁当箱、コップなど食器類を
主力製品に生産している。

夢を売る商品開発に専念

沿革は昭和15年、金型専門の西村金型製作

所を設立したのが始まり。いらい28年の間続
いたが、昭和43年、プラスチック加工に進出
するため、西村製作所と改名し、さらに昭和4
7年、印刷加工にも手を広げて、現在の企業形
態へ変わった。

それから8年、個性ある企業づくりを基本方
針に、他の企業がつくらないものをつくり、付
加価値の高い商品開発に取り組んできた。

例えば、子供の間で人気があるスヌピーの絵
を取り入れたり、全国からアイデアを募集して
商品化したり、いわゆる実用性プラス夢を売る
商品開発に専念した結果、国内市場（東京9割、
名古屋1割）はもちろんアメリカからも注文が
舞い込み、事業はすっかり軌道に乗っている。

販売会社の新設を計画

最後に、西村さんは将来の構想について「設
備投資も一段落して、ひとまず内部充実を果し
たので、今度は新しく販売会社を設立して外に
目を向けていきたい」と。すでに販売会社の建
設用地（関市山田）も確保されており、近い将
来、製販両面にわたっての活躍が期待される。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表)〔〒100〕



ニーズに適確に
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 信越ポリマー

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)

信越P.V.C.

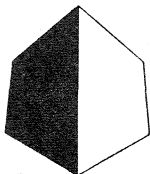
塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、量・質ともにトップメーカーです。

原料から一貫生産を行ない、常に新タイプの開発にとりこんでいます。応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて需要家のニーズを品質に生かします。

●工場の1つに、130M'の大型重合器を備えコンピューター操作による最新鋭工場を有しています。



Shinetsu

信越化学

本社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)

電話代表 581-6511

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

事務局
だより



□総会終る□

55年度第12回通常総会は去る5月9日に開催され、審議の結果、原案通りご承認をいただきました。事務局より御礼を申し上げます。その後行なわれましたデスクッションにおいて、原材料の購入対策について提案があり真剣に論じ合を行いました。問題点もあり結論はだすことができなかった訳ですが、今後の一つの課題ができました。しかしこうした組合員の皆様の貴重なご意見を一つ一つ検討し、協議を行うことは組合活動の大きな前進であると確信をもちました。原材料の購入実態が把握されていない実状もありますが、今年度は総会でご報告いたしましたように県内のプラスチック業界の実態調査を県工業技術センターが行うことになっています。同センターと組合は連携し県内同業企業約500社のアンケートを行いますので、そのアンケート項目の中に原材料の購入実態も含まれています。組合員の皆様のところには組合事務局より訪問させていただきますのでぜひ皆様のご協力をいただきとう存じます。この結果は年内にコンピューター集計されご報告できると思います。

□ジャパンプラス80視察日程決る□

今秋11月1日～6日まで大阪で第8回日本プラスチック・ゴム見本市が開催されます。これは2年ごとに東京大阪と交互に催される日本で最大規模のプラスチック見本市です。今年も組合では親睦と研修を兼ね、一泊旅行を計画しました。皆様の便宜をはかり11月1日(土)2日(日)の予約をいたしております。細詳については検討中ですが日程は前記の通りですから今からでもご予約を取っておいて下さい。後日別紙にて詳しくご案内いたしますので、ぜひ皆様多数のご参加をお待ちいたしております。

岐阜県のプラスチック 1980 37号

昭和55年6月5日印刷

昭和55年6月6日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館内)

電話(0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター

出光

の石油化学製品

◎取扱品目 中低圧ポリエチレン
ポリスチレン ポリプロピレン
高圧ポリエチレン カルプ®
ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮